

# 設備使用・依頼試験の手引



茨城県工業技術センター

平成29年4月1日 発行

# 設備使用・依頼試験の手引

茨城県工業技術センターの設備を使用する方、試験を依頼する方は、利用にあたって「茨城県工業技術センターの使用料及び手数料徴収条例(昭和51年3月29日茨城県条例第14号。以下「条例」という。)」、「茨城県工業技術センターの使用料及び手数料徴収条例施行規則(昭和51年3月31日茨城県規則第27号。以下「規則」という。)」及び下記に掲げる事項に従うものとします。

## (利用資格)

法人・個人、居住地の県内外を問わず、利用資格に制限はありません。

## (利用時間)

原則、休業日(土日祝日、年末年始(12/29～1/3))を除く平日午前9時から午後5時までとします(設備や試験内容によって変更となる場合があります。あらかじめお問い合わせ下さい)。

## (申込方法)

- (1) あらかじめ、電話、メール等で使用したい設備、試験内容、希望日時等をお問合せください。お問い合わせ先は、巻末の「お問合せ先一覧」をご覧ください。
- (2) 当日までに、設備使用にあつては「設備使用申請書」及び「誓約書」を、依頼試験にあつては「試験分析検査申請書」を、関係書類(指定されている場合)とあわせて担当職員あて提出してください(申請書には申請者の印を、誓約書には事業主の印を押印願います)。
- (3) 料金は、申請書提出時に現金で納入して下さい。ただし、やむを得ない事由がある場合はこの限りではありません。
- (4) 前項ただし書の規定による場合は、茨城県工業技術センター長(以下「センター長」という。)の指示する方法により指定した期日までに料金を納入してください。
- (5) 申請書の提出先は、本所にあつてはセンター長あて、繊維工業指導所、笠間陶芸大学校にあつては各所長あてとします。
- (6) 初めて利用する設備などの場合は、事前に使用方法等に関する講習を受けていただく必要がありますので、お申込みの際にご確認ください。

## (利用料金)

- (1) 設備使用、依頼試験の料金は、条例第2条の規定に基づきます。詳細は次頁以降の「設備使用料一覧」、「依頼試験手数料一覧」をご覧ください。
- (2) 「設備使用料一覧」、「依頼試験手数料一覧」に掲げる単位が、時間、長さ、または重量により定められている場合において、試験、検査、加工等にかかる時間、長さまたは重量に一単位に達しない端数があるときは、その端数を1単位にするまで切り上げます。
- (3) 既に徴収した料金は返還しません。ただし、設備の使用開始前に使用の取消しを申し出たとき、又はセンターの業務の都合により設備の使用を停止したとき、もしくは申請者の責めによらない事由により設備使用、試験等を行うことができなかつたときについては、料金の全部または一部を返還いたします。

## (利用料金の減免)

申請者が地方公共団体、その他の公共団体等の場合、料金を減免できる場合があるので、申請前にご相談ください。

## (成績書の交付)

依頼試験の成績書を必要とするときは「成績書交付申請書」を申請者押印の上、1通につき550円を添えて提出して下さい。成績書は申請者あてセンター長名で交付します。

## (順守義務)

設備使用に際しては次の各号を順守願います。

- (1) 設備を使用するときは、センター職員(以下「職員」という。)の指示に従って下さい。
- (2) 設備の構造の改造及び変更等を職員の許可無く行わないで下さい。
- (3) 器具類をセンターの外に持ち出さないで下さい。
- (4) 設備の使用を終了したときは、清潔に掃除し、原状に復した後、機器担当者にその旨を報告し、確認を受けて下さい。故意、又は過失により設備機器等を亡失、毀損した場合は、損害を賠償していただく場合がございます。
- (5) その他センター長の指示する事項に従ってください。

# 設備使用料一覧

## 1 茨城県工業技術センター(本所)

平成29年4月1日改正

区分	設備の種類	単位	金額(円)	担当部署
強度試験機器	インストロン万能試験機(15トン)	1時間	1,400	技術融合部門 先端材料部門
	インストロン万能試験機(60トン)	1時間	1,730	技術融合部門 先端材料部門
摩擦・摩耗試験機器	スガ摩耗試験機	1時間	330	先端材料部門
硬度試験機器	熱機械分析装置(熱膨張)	1時間	1,300	先端技術部門
	微小ビッカース硬さ試験機	1時間	1,300	先端材料部門
	ブリネル硬度計	1時間	550	先端材料部門
	ロックウェル硬度計	1時間	360	先端材料部門
物性試験・薄膜作成等機器	熱間埋込機(樹脂の包埋)	1時間	1,080	先端材料部門
	蛍光エックス線膜厚計	1時間	1,730	先端技術部門
	めつき膜厚計	1時間	230	先端技術部門
	差動型示差熱天秤 <sup>びん</sup>	1時間	1,300	先端技術部門
	微小蛍光エックス線分析装置	1時間	3,140	先端技術部門
	ICP発光分析装置	1時間	3,240	先端技術部門
	マイクロ波加熱分解装置	1時間	2,590	先端技術部門
	赤外分光光度計	1時間	5,830	先端技術部門
	ドラフトチャンバー	1時間	1,510	先端技術部門
	三次元測定機	1時間	2,810	技術融合部門
	マイクロスコープシステム	1時間	1,190	先端技術部門
	顕微鏡(金属用)	1時間	1,080	先端材料部門
	金属顕微鏡(組織解析機能付)	1時間	1,510	先端材料部門
	カーボンコーター(カーボンコーティング)	1時間	860	先端技術部門
	スパッタリング装置	1時間	1,940	先端技術部門
	雰囲気中液体急冷装置(アモルファス合金製造)	1時間	2,160	先端技術部門
	ダイシング装置	1時間	1,840	先端技術部門
	走査型電子顕微鏡	1時間	3,350	先端技術部門
	光強度測定システム	1時間	1,080	先端技術部門
	モノクロメータ付キセノンランプ	1時間	1,080	先端技術部門
	粒度分布測定装置	1時間	1,510	先端技術部門
	走査型プローブ顕微鏡	1時間	2,710	先端技術部門
	試料研磨機	1時間	1,080	先端材料部門
	放電プラズマ焼結装置	1時間	2,380	先端材料部門
	ラマン分光分析装置	1時間	2,160	先端技術部門
	表面粗さ輪郭形状測定機	1時間	1,840	技術融合部門
	炭素硫黄分析装置	1時間	2,710	先端技術部門
	エックス線残留応力測定装置	1時間	2,920	先端材料部門
	レーザー顕微鏡	1時間	2,050	先端材料部門
	イオンミリング装置	1時間	2,270	先端材料部門
	波長分散型蛍光エックス線分析装置	1時間	4,100	先端技術部門
	分光光度計	1時間	2,700	先端技術部門
電気試験機器	オシロスコープ	1時間	650	技術基盤部門
	RFイミュニティ機器	1時間	5,300	技術基盤部門
	耐ノイズ試験機	1時間	2,590	技術基盤部門
	EMI機器	1時間	4,430	技術基盤部門
	磁界測定器	1時間	2,270	技術基盤部門
	電源変動許容度試験器	1時間	1,300	技術基盤部門
	絶縁耐圧試験器	1時間	650	技術基盤部門
	漏れ電流試験器	1時間	650	技術基盤部門
	抵抗計	1時間	650	技術基盤部門

区分	設備の種類	単位	金額(円)	担当部署
耐候試験機器	携帯用分光式色差計	1時間	650	先端技術部門
	携帯用光沢計	1時間	650	先端技術部門
	恒温恒湿器	1時間	1,510	先端技術部門
		1日	5,730	先端技術部門
微生物試験関連機器	オートクレーブ	1時間	650	食品バイオ部門
	低温恒温器	1日	1,300	食品バイオ部門
金属工作機械	鋸のこ盤	1時間	1,150	先端材料部門
	旋盤	1時間	1,500	先端材料部門
	立フライス盤	1時間	1,250	先端材料部門
	切断機	1時間	860	先端材料部門
	シャーリングマシン	1時間	860	先端材料部門
	油圧サーボプレス機(110トン)	1時間	3,890	先端材料部門
木材工作機械	角のみ機	1時間	110	産業連携室
	超仕上鉋 <sup>かん</sup> 盤	1時間	590	産業連携室
	手押し鉋 <sup>かん</sup> 盤	1時間	430	産業連携室
	バンドソー	1時間	430	産業連携室
	昇降盤	1時間	230	産業連携室
	自動一面鉋 <sup>かん</sup> 盤	1時間	930	産業連携室
	木工旋盤	1時間	230	産業連携室
設計支援機器	大判インクジェットプリンタ	1枚・B0判	2,160	産業連携室
		1枚・A0判	1,730	産業連携室
		1枚・A1判	1,300	産業連携室
		1枚・A2判	1,080	産業連携室
食品等分析・観察機器	アルコール分析機	1時間	650	食品バイオ部門
	ガス透過率測定機	1日	2,160	地場食品部門
	マイクロプレートリーダー	1時間	3,350	地場食品部門
	赤外線水分計	1時間	860	地場食品部門
食品加工試験機	高温高圧調理滅菌機	1時間	1,630	地場食品部門
	ドラムドライヤー	1時間	980	地場食品部門
	微粉碎試験機	1時間	980	地場食品部門
	ロールミル	1時間	1,620	地場食品部門
	ピンミル	1時間	1,620	地場食品部門
	オープン	1時間	760	地場食品部門
	スチーマーボックス	1時間	760	食品バイオ部門
	急速冷凍庫	1時間	760	地場食品部門
	米菓試作装置	1時間	2,160	地場食品部門
	アイスクリーム製造装置	1日	2,380	食品バイオ部門
	真空煮詰め機	1時間	1,630	地場食品部門
	製麺機	1時間	2,160	地場食品部門
	真空凍結乾燥機	1時間	860	食品バイオ部門
	人工太陽照明システム	1時間	860	地場食品部門
加圧釜	1時間	1,190	地場食品部門	
食品加工機器	試験用精米機	1時間	760	食品バイオ部門
	濾 <sup>ろ</sup> 布洗濯機	1時間	860	食品バイオ部門
	蒸米機	1時間	860	食品バイオ部門
	カスケードポンプ	1時間	760	食品バイオ部門
	火入れ殺菌機	1時間	1,080	食品バイオ部門
	製品濾 <sup>ろ</sup> 過機	1時間	760	食品バイオ部門
	圧搾機	1時間	860	食品バイオ部門

## 2 茨城県工業技術センター繊維工業指導所

区分	設備の種類	単位	金額(円)	担当部署
加工機類	力織機	1日	1,040	紬技術部門
	整経機	1時間	650	紬技術部門
		1時間を超え, 1時間ごとに	220	紬技術部門
	繰返機	1日	590	紬技術部門
	揚返機	1日	590	紬技術部門
	撚 <sup>ねん</sup> 糸機	1時間	650	紬技術部門
		1時間を超え, 1時間ごとに	110	紬技術部門
	広幅整理機	1時間	1,080	紬技術部門
	小型レピア試織機	1日	2,480	紬技術部門
	遠心脱水機	1時間	650	紬技術部門
	手動式かせ揚げ機	1日	650	紬技術部門
	卓上型手織機	1日	650	紬技術部門
	射出成形機	1時間	2,590	素材開発部門
	プレス成形機	1時間	750	素材開発部門
	マングル	1時間	650	紬技術部門
	自動柄織機システム	1時間	3,460	紬技術部門
	大判プリンタ	1枚・A1判	860	紬技術部門
	設計図案システム	1時間	650	紬技術部門
	レバー式試料裁断機	1時間	650	素材開発部門
	試験機器類	万能試験機	1時間	860
通気度試験機		1時間	430	紬技術部門
電子顕微鏡		1時間	530	素材開発部門
メルトインデクサ		1時間	430	素材開発部門
試料作成機		1時間	430	素材開発部門
万能振子式衝撃試験機		1時間	530	素材開発部門
デジタルマイクロスコープ		1時間	1,620	紬技術部門
超音波洗浄機		1時間	650	紬技術部門
布用厚さ測定器		1時間	550	紬技術部門
送風定温乾燥機		1時間	550	素材開発部門
接触角計		1時間	650	素材開発部門

# 依頼試験手数料一覧

## 1 茨城県工業技術センター(本所)

平成29年4月1日改正

区分		単位	金額(円)	担当部署	
分析	定性分析	微小蛍光エックス線分析装置によるもの (マッピング分析以外のもの)	1試料・1測定	3,460	先端技術部門
		微小蛍光エックス線分析装置によるマッピング分析	1試料・1測定	5,620	先端技術部門
		電子顕微鏡によるもの	1試験・1箇所 (写真1枚付)	8,270	先端技術部門
		EPMAによるもの	1試験・1測定	6,160	先端技術部門
		FT-IRによるもの	1試験・1測定	6,070	先端技術部門
		赤外分光光度計による透過測定	1試験・1測定	11,350	先端技術部門
		赤外分光光度計による赤外放射測定	1試験・1測定	16,750	先端技術部門
		赤外顕微鏡によるもの	1試験・1測定	9,290	先端技術部門
		XPS測定装置による表面分析	1試験・1測定	16,310	先端技術部門
			1試験・1測定 (1条件増すごとに)	9,940	先端技術部門
		XPS測定装置による深さ方向分析	1試験・1測定	86,950	先端技術部門
		ラマン分光分析装置によるもの	1試験・1測定	4,220	先端技術部門
		エックス線回折装置によるもの	1試料・1測定	12,960	先端技術部門
		波長分散型蛍光エックス線分析装置によるもの	1試料・1測定	7,020	先端技術部門
	定量分析	pH値測定	1試料	590	先端技術部門
		総合定量分析	1試料・1成分	3,790	先端技術部門
		ICP発光分析装置によるもの	1試料・1成分	4,750	先端技術部門
		炭素硫黄分析装置によるもの	1試料・1測定	4,430	先端技術部門
		波長分散型蛍光エックス線分析装置によるもの	1試料・1成分	9,400	先端技術部門
	電気化学測定	1測定	3,350	先端技術部門	
前処理	1試料	6,260	先端技術部門		
材料試験等	材料強度試験等	インストロン万能試験機(15トン)によるもの	1試料・1項目	3,460	技術融合部門 先端材料部門
		インストロン万能試験機(15トン)のアライメント調整	1件	10,800	先端材料部門
		インストロン万能試験機(60トン)によるもの	1試料・1項目	4,000	技術融合部門 先端材料部門
	硬度試験	微小ビッカース硬さ試験機によるもの	1試料・3点測定	1,510	先端材料部門
			(追加1点増すごとに)	330	先端材料部門
		ブリネル硬度計によるもの	1試料・3点測定	1,300	先端材料部門
			(追加1点増すごとに)	330	先端材料部門
		ロックウェル硬度計によるもの	1試料・3点測定	1,300	先端材料部門
			(追加1点増すごとに)	330	先端材料部門
	疲労試験	疲労試験機によるもの(恒温槽の利用なし)	1試料・1時間	7,450	先端材料部門
			1時間を超え, 1試料1時間ごとに	650	先端材料部門
		疲労試験機によるもの(恒温槽の利用あり)	1試料・1時間	9,400	先端材料部門
			1時間を超え, 1試料1時間ごとに	760	先端材料部門
	低歪速度試験	低歪速度試験機によるもの(恒温槽の利用なし)	1試料・1時間	6,260	先端材料部門
			1時間を超え, 1試料1時間ごとに	1,510	先端材料部門
		低歪速度試験機によるもの(恒温槽の利用あり)	1試料・1時間	6,480	先端材料部門
			1時間を超え, 1試料1時間ごとに	1,620	先端材料部門
	残留応力測定	エックス線残留応力測定装置によるもの (弾性定数測定以外のもの)	1測定	4,540	先端材料部門
		エックス線残留応力測定装置による弾性定数測定	1試料	6,800	先端材料部門
	焼結試験	1件	8,210	先端材料部門	
熱処理試験	1件・1時間	1,410	先端材料部門		
透過率・反射率・吸光度測定	1試料・1測定	4,750	先端技術部門		

区分		単位	金額(円)	担当部署	
性能試験 (長期性能試験)	耐食試験	塩水噴霧試験等	1件・24時間	6,590	先端技術部門
		塩乾湿複合サイクル試験等	1件・8時間	11,660	先端技術部門
			8時間を超え, 1件8時間ごとに	4,870	先端技術部門
	荷重試験	1試料10,000回以下	2,870	技術融合部門	
		1試料10,001回から 50,000回まで	4,710	技術融合部門	
1試料50,001回以上		7,920	技術融合部門		
劣化試験	1サイクル・24時間	8,030	先端技術部門		
木材試験	木材含水率測定に係るもの		1件(5試料)	590	技術融合部門
	木材比重測定に係るもの		1件(5試料)	1,250	技術融合部門
表面処理試験	膜厚試験	簡単なもの	1試料	690	先端技術部門
		電解式膜厚計によるもの	1試料・1測定	2,160	先端技術部門
		走査型電子顕微鏡によるもの	1試料・1測定	3,570	先端技術部門
		金属顕微鏡によるもの	1試料・1測定	2,710	先端材料部門
		蛍光エックス線膜厚計によるもの	1試料・1測定	3,350	先端技術部門
	塗膜摩耗試験	1件(5試料)	4,020	先端材料部門	
	引っかき硬度(鉛筆法)	1件	2,810	先端技術部門	
	付着性(クロスカット法)	1件	2,710	先端技術部門	
	耐候試験(ウェザーメーターによる。)	1件(5試料)・20時間	17,280	先端技術部門	
	耐光試験(フェードメーターによる。)	1件(5試料)・20時間	5,630	先端技術部門	
精度試験	精密測定	三次元測定器によるもの	1試料・1要素測定	2,810	技術融合部門
		表面粗さ輪郭形状測定機によるもの	1試料・1測定	2,160	技術融合部門
			自動測定の追加・ 1測定	540	技術融合部門
金属試験	金属組織試験	金属顕微鏡によるもの	1試験・1箇所 (写真1枚付)	1,940	先端材料部門
		金属顕微鏡による解析	1解析	1,400	先端材料部門
		走査型電子顕微鏡によるもの	1試験・1箇所 (写真1枚付)	3,140	先端技術部門
		デジタルマイクロスコープによるもの	1試験・1箇所 (写真1枚付)	2,490	先端技術部門
		走査型プローブ顕微鏡によるもの	1試料・1測定	8,110	先端技術部門
		結晶方位測定	1試料・1測定	14,150	先端材料部門
	金属材料摩耗試験	1件・1時間	800	先端材料部門	
	前処理	試料埋込	1試料	1,190	先端材料部門
		試料研磨	1試料	2,920	先端材料部門
		試料蒸着処理	1試料	860	先端材料部門 先端技術部門
結晶方位測定用前処理 イオンミリング		1試料 1時間	11,560 3,020	先端材料部門 先端材料部門	
設計支援	三次元形状データ作成(CAD)		1件・1時間	3,460	技術融合部門
	解析シミュレーション(CAE)	設定	1件・1時間	3,460	技術融合部門
		計算	1件・1時間	650	技術融合部門
	模型試作(CAM)	設定	1件・1時間	3,240	技術融合部門
		加工	1件・1時間	330	技術融合部門
電気試験	絶縁耐圧試験		1試験・1測定	860	技術基盤部門
	ノイズ耐性試験		1件・0.5時間	1,840	技術基盤部門
	RF免疫試験		1件・1時間	7,460	技術基盤部門
	EMI試験		1件・1時間	6,810	技術基盤部門
	耐環境 試験	冷熱衝撃試験	1件・1時間 1時間を超え, 1件1時間ごとに	4,540 1,940	技術基盤部門 技術基盤部門
自動化技術支援	ロボット動作教示		1件・1時間	3,240	技術融合部門 技術基盤部門

区分		単位	金額(円)	担当部署		
食品の分析, 試験等	一般分析	定性分析	1試料・1成分	650	地場食品部門	
		定量分析	1試料・1成分	860	地場食品部門	
		機器分析	1試料・1成分	1,730	地場食品部門	
		ガスクロマトグラフによる分析	1試料・1測定	7,030	食品バイオ部門	
		液体ガスクロマトグラフによる分析	1試料・1成分	13,610以上 95,150以下	地場食品部門	
		生物顕微鏡による分析	1試験・1測定	1,400	食品バイオ部門	
	特殊分析	定性分析	1試料・1成分	2,640	地場食品部門	
		定量分析	1試料・1成分	5,050	地場食品部門	
		機器分析	1試料・1成分	5,850	地場食品部門	
	栄養成分分析	アミノ酸分析	指定アミノ酸17種類	1件(10試料)	33,260	地場食品部門
			指定アミノ酸35種類	1件(3試料)	35,210	地場食品部門
		窒素分析	1試料・1成分	2,590	地場食品部門	
		脂肪分析	1試料・1成分	4,540	地場食品部門	
	測定試験	比重, 屈折度等の測定	1試料・1項目	460	食品バイオ部門	
		溶解度, 粘度等の測定	1試料・1項目	1,400	地場食品部門	
		精密測定試験	1試料・1項目	2,870	地場食品部門	
		食品包装フィルム酸素透過率等測定	1試料・1項目	2,380	地場食品部門	
		食品硬度等測定試験	1試料・1測定	2,060	地場食品部門	
		澱 <sup>でん</sup> 粉糊 <sup>-</sup> 化特性測定試験 (試験条件のプログラム作成なし)	1試験・1測定	2,590	地場食品部門	
		澱 <sup>でん</sup> 粉糊 <sup>-</sup> 化特性測定試験 (試験条件のプログラム作成あり)	1試験・1測定	3,670	地場食品部門	
		抗酸化力測定	1試験・1項目	33,380	地場食品部門	
	細菌検査	一般細菌検査(一般生菌数, 大腸菌群等)	1試料・1項目	3,140	食品バイオ部門	
		特殊細菌検査(黄色ブドウ球菌等)	1試料・1項目	5,950	食品バイオ部門	
		その他の細菌検査(真菌, 酵母等)	1試料・1項目	4,320	食品バイオ部門	
	酵素試験	酵素力価測定(酸性カルボキシペプチダーゼ)	1試料・1項目	5,390	食品バイオ部門	
		酵素力価測定(グルコアミラーゼ)	1試料・1項目	3,890	食品バイオ部門	
		酵素力価測定( $\alpha$ -アミラーゼ)	1試料・1項目	3,130	食品バイオ部門	
	抗菌試験		1試料・1項目	27,650	食品バイオ部門	
	保存試験		30日以内のもの1試料	2,760	食品バイオ部門	
	官能検査		1試料	590	食品バイオ部門	
前処理		1試料	1,300	地場食品部門		
成績書交付			1通	550	産業連携室	



2 茨城県工業技術センター繊維工業指導所

区分		単位	金額(円)	担当部署	
試験又は分析	各種繊維の織度, 織維長, 強伸度, 水分率その他の物理的性状の試験又は分析	簡単なもの	1件(1事項)	1,840	素材開発部門
		やや複雑なもの	1件(1事項)	3,790	素材開発部門
		複雑なもの	1件(1事項)	5,740	素材開発部門
	各種糸の太さ, より数, 強伸度, 糸むらその他の物理的性状の試験	簡単なもの	1件(1事項)	1,840	素材開発部門
		やや複雑なもの	1件(1事項)	3,790	素材開発部門
		複雑なもの	1件(1事項)	5,740	素材開発部門
	織物又は編物の目付, 強伸度, 通気性その他の物理的性状の試験	簡単なもの	1件(1事項)	1,840	細技術部門
		やや複雑なもの	1件(1事項)	3,790	細技術部門
		複雑なもの	1件(1事項)	5,630	細技術部門
	織物又は編物の組織分解又は設計	簡単なもの	1件(1事項)	1,840	細技術部門
		やや複雑なもの	1件(1事項)	3,790	細技術部門
		複雑なもの	1件(1事項)	5,850	細技術部門
	精練, 漂白, 染色, 糊付 <sup>のりづけ</sup> , 仕上げその他の加工試験		1件(1事項)	2,760以上 9,410以下	細技術部門
	染色堅ろう度試験	熱湯, 水, 汗, 洗濯, 摩擦等	1件(1事項)	1,250	細技術部門
			1件(5試料)・4級まで又は6.5時間まで	2,590	細技術部門
		耐光	1件(5試料)・5級又は6.5時間を超え, 12時間まで	4,100	細技術部門
			12時間を超え, 1件1時間ごとに	330	細技術部門
	耐候試験	1件(5試料)・8時間		3,020	細技術部門
		8時間を超え, 1件1時間ごとに		330	細技術部門
	繊維, 染料, 助剤, 薬剤等の分析及び応用試験		1件・1成分	2,860以上 9,690以下	細技術部門
	プラスチック材料試験	簡単なもの	1件(1事項)	2,200	素材開発部門
		複雑なもの	1件(1事項)	4,300	素材開発部門
	プラスチック試料作成	射出成形機によるもの	1件(1事項)	2,760	素材開発部門
			追加同一材料1事項につき	1,440	素材開発部門
		その他の試料作成機等によるもの	1件(1事項)	1,000	素材開発部門
	電子顕微鏡表面観察	1件(1事項)(写真1枚付)		5,170	素材開発部門
		追加1箇所につき(写真1枚付)		1,870	素材開発部門
デジタルマイクロスコープ観察	1件(1事項)(写真1枚付)		2,050	細技術部門	
	写真追加1枚につき		430	細技術部門	
疲労試験	疲労試験機(油圧)によるもの(恒温槽の利用なし)	1試料・1時間	5,940	素材開発部門	
		1時間を超え, 1試料1時間ごとに	760	素材開発部門	
	疲労試験機(油圧)によるもの(恒温槽の利用あり)	1試料・1時間	7,990	素材開発部門	
		1時間を超え, 1試料1時間ごとに	860	素材開発部門	
成績書交付		1通	550	産業連携室	
試作又は加工	織物又は糸の精練, 漂白, 染色その他の加工		1件(1事項)	930以上 8,730以下	細技術部門
	織物の整理仕上げ		1反又は12m	460以上 3,790以下	細技術部門
	試織	手織りによるもの	1件(1事項)(幅10センチメートルまで, 長さ30センチメートルまで)	6,700	細技術部門
		小型レピア試織機によるもの	1件(1事項)(幅50センチメートルまで, 長さ100センチメートルまで)	30,890	細技術部門
			1件(1事項)(長さ100センチメートルを超え, 100センチメートルにつき)	3,670	細技術部門
図案の調製	設計図案データの作成		1件・0.5時間	1,630	細技術部門
	二次元形状データの作成		1件・0.5時間	1,630	細技術部門
	設計図案の印刷		1枚(長さ50センチメートル)	330	細技術部門

### 3 茨城県工業技術センター笠間陶芸大学校

	区分	単位	金額(円)	担当部署
窯業試験	素 <sup>き</sup> 地試験	1件	2,640	工芸・材料技術部門
	熱分析試験	1件	4,100	工芸・材料技術部門
	蛍光エックス線分析試験(定性)	1件	2,640	工芸・材料技術部門
	蛍光エックス線分析試験(定量)	1成分	1,000	工芸・材料技術部門
	エックス線回折試験	1件	4,630	工芸・材料技術部門
	電子顕微鏡観察(表面)試験	1件	2,760	工芸・材料技術部門
	粒度分布試験	1件	3,640	工芸・材料技術部門
	吸水試験	1件	660	工芸・材料技術部門
	強度試験	1件	590	工芸・材料技術部門
	耐寒試験	1件	4,070	工芸・材料技術部門
	嵩 <sup>かさ</sup> 比重試験	1件	1,100	工芸・材料技術部門
	耐薬品試験	1件	1,330	工芸・材料技術部門
	外圧試験	1件	1,440	工芸・材料技術部門
	熱衝撃試験(陶磁器製耐熱食器)	1件	2,380	工芸・材料技術部門
	その他の試験	1件	知事 <sup>が</sup> その都度 定める額	工芸・材料技術部門
成績書交付	1通	550	産業連携室	
試作又は加工		1件	460以上 68,010以下	工芸・材料技術部門

備考 単位の基準が時間、長さ、または重量により定められている場合において、試験、検査、加工等にかかる時間、長さまたは重量に一単位に達しない端数があるときは、その端数を1単位にするまで切り上げます。

参考条例 茨城県工業技術センターの使用料および手数料徴収条例  
(昭和51年茨城県条例第14号)

センター長		管理部長		部門長		部門員	
-------	--	------	--	-----	--	-----	--

調定決議			
主任	係員	管理部長	センター長
納入金額 ¥			
納入義務者 外 件			
収納済年月日			

伺  
本件 受諾してよろしいか。

使用料	¥
-----	---

## 設備使用申請書

平成 年 月 日

茨城県工業技術センター長 殿

(〒)

住 所 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

事業所名 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

次により、貴所の設備を使用したいので、申請します。

1. 設備の名称 \_\_\_\_\_

2. 使用の目的 \_\_\_\_\_

3. 使用数量 \_\_\_\_\_

4. 使用期間 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで

(使用時間) (平成 年 月 日 時から 時まで)

○試験対象製品についてお書き下さい。

試験の目的: 製品の性能評価 客先クレーム対策 試作 新製品開発 海外規格評価

販売単価: \_\_\_\_\_ 円 年間販売数量(予定含む) : \_\_\_\_\_ 個

当センターで試験を実施することによる効果試算 : \_\_\_\_\_ 千円

(当所で試験できない場合の損金や他の機関での試験費用などの合計を記載)

※ 設備使用を継続するために成果となるデータが必要です。ご協力お願い致します。

本情報は試験区分ごとに合算して使用します、事前了解無しに個別情報は開示しません。

設備機器名	単価	単位数	時間数	金額	確認者	領収月日
						領収番号

# 誓約書

平成 年 月 日

茨城県工業技術センター長 殿

住 所

電話番号

事業所名

事業主名  
(代表者)

印

私, このたび貴所の試験機器の設備を使用することにつきましては, 諸規則及びセンター長(所長)の指示に従い, 設備使用者 の事故については, 故意, 過失のみならず, 障害に関しては当方が一切の責任をもって処置いたします。

センター長	管理部長	部門長	部門員
-------	------	-----	-----

伺

本件 受諾してよろしいか。

手数料	¥
-----	---

調定決議			
主任	係員	管理部長	センター長
納入金額 ¥			
納入義務者 外 件			
収納済年月日			

## 試験・分析・検査申請書

平成 年 月 日

茨城県工業技術センター長 殿

(〒)  
住 所 \_\_\_\_\_  
電話番号 \_\_\_\_\_  
事業所名 \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_ 印

次の試験(分析, 検査)を依頼したいので, 申請します。

1. 試験(分析, 検査)の内容 \_\_\_\_\_
2. 試験(分析, 検査)の目的又は事由 \_\_\_\_\_
3. 試料名及び数量 \_\_\_\_\_
4. 産地(製造地)名及び製造者名 \_\_\_\_\_
5. 試料の返還の要否 \_\_\_\_\_

○試験対象試料についてお書き下さい。

試験の目的: 性能評価 クレーム対策 試作 新製品開発 海外規格評価  
 販売単価: \_\_\_\_\_ 円 年間販売数量(予定含む): \_\_\_\_\_ 個  
 当センターで試験を実施することによる効果試算: \_\_\_\_\_ 千円  
 (当所で試験できない場合の損金や他の機関での試験費用などの合計を記載)

※ 依頼試験を継続するために成果となるデータが必要です。ご協力お願い致します。  
 本情報は試験区分ごとに合算して使用します, 事前了解無しに個別情報は開示しません。

試験内容	試験単位	単価	件数	金額	担当	領収月日
						領収番号

センター長		管理部長		部門長		部門員	
-------	--	------	--	-----	--	-----	--

調定決議			
主任	係員	管理部長	センター長
納入金額			
¥			
納入義務者			
			外 件
収納済年月日			

伺  
本件 受諾してよろしいか。

手数料	¥
-----	---

## 成績書交付申請書

平成 年 月 日

茨城県工業技術センター長 殿

(〒)

住 所 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

事業所名 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

私が、 年 月 日付けで依頼した試験等に係る成績書を交付願いたく申請します。

### 1 試験等の内容

(1) 試験等の種類及び内容 \_\_\_\_\_

(2) 試験等の目的又は事由 \_\_\_\_\_

(3) 材料又は試料の名称及び数量 \_\_\_\_\_

(4) 産地(製造地)及び製造者名 \_\_\_\_\_

(5) 試験等の方法 \_\_\_\_\_

(6) その他必要事項 \_\_\_\_\_

### 2 成績書の交付を必要とする理由

○交付を希望される枚数をご記入下さい

通

※担当者記入欄

内 容	単 位	単 価	枚 数	金 額	担 当	領収月日
成績書交付	1通	550				
						領収番号

○茨城県工業技術センターの使用料及び手数料徴収条例

昭和51年3月29日  
茨城県条例第14号

[茨城県工業関係試験研究機関の使用料及び手数料徴収条例]を公布する。

茨城県工業技術センターの使用料及び手数料徴収条例

(昭60条例27・改称)

(使用料及び手数料の徴収)

第1条 茨城県工業技術センター(以下「センター」という。)の設備を使用し、又はセンターに対して試験、分析、検査、調製、加工等を依頼しようとする者から、この条例の定めるところにより使用料又は手数料を徴収する。

(昭60条例27・一部改正)

(使用料及び手数料の額)

第2条 使用料及び手数料の額は、別表第1及び別表第2に定めるとおりとする。ただし、上限又は下限の定めのあるものについては、その範囲内で知事が定める額とする。

(使用料及び手数料の免除)

第3条 知事は、特に必要があると認めるときは、使用料又は手数料の全部又は一部を免除することができる。

(使用料及び手数料の返還)

第4条 既に徴収した使用料及び手数料は、返還しない。ただし、知事が特に必要と認めるときは、この限りでない。

(委任)

第5条 この条例の施行に関し必要な事項は、知事が定める。

○茨城県工業技術センターの使用料及び手数料徴収条例施行規則

昭和51年3月31日

茨城県規則第27号

[茨城県工業関係試験研究機関の使用料及び手数料徴収条例施行規則]を次のように定める。

茨城県工業技術センターの使用料及び手数料徴収条例施行規則

(昭60規則35・改称)

(趣旨)

第1条 この規則は、茨城県工業技術センターの使用料及び手数料徴収条例(昭和51年茨城県条例第14号。以下「条例」という。)の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(昭60規則35・一部改正)

(使用の申込み等)

第2条 茨城県工業技術センター(以下「センター」という。)の設備を使用し、又はセンターに対して試験、分析、検査、試作、調製、加工等(以下「試験等」という。)を依頼しようとする者は、あらかじめ設備使用申請書(様式第1号)又は試験・分析・検査申請書(様式第2号)若しくは試作・調製・加工申請書(様式第3号)を茨城県工業技術センター長(以下「センター長」という。)に提出し、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定による承認を受けた者は、当該承認を受けた事項を変更しようとするときは、速やかに設備使用変更申請書(様式第4号)、試験・分析・検査変更申請書(様式第5号)又は試作・調製・加工変更申請書(様式第6号)をセンター長に提出し、その承認を受けなければならない。

(昭60規則35・一部改正)

(使用料及び手数料の納入)

第3条 前条の承認を受けた者は、条例第2条に規定する使用料又は手数料をセンター長の指定する期日までに納入しなければならない。

(昭60規則35・一部改正)

(材料等の提出)

第4条 第2条第1項の規定による試験等の依頼の承認又は同条第2項の規定による当該承認を受けた事項の変更の承認を受けた者(以下「依頼者」という。)は、遅滞なく試料又は材料をセンター長に提出しなければならない。

2 センター長は、必要があると認めるときは、前項の試料又は材料の数量を指定することができる。

(昭60規則35・一部改正)

(順守義務)

第5条 第2条第1項の規定による設備の使用の承認を受けた者(以下「設備使用者」という。)は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 設備を使用するときは、センターの職員(以下「職員」という。)の指示に従うこと。

(2) 設備の構造の改造及び変更をしないこと。

(3) 器具類をセンターの外に持ち出さないこと。

(4) 設備の使用を終了したときは、清潔に掃除すること。

(5) その他センター長の指示する事項に従うこと。

(昭60規則35・平18規則51・一部改正)

(取消し及び停止)

第6条 センター長は、設備使用者がこの規則又は承認の条件に違反して設備を使用したときその他設備使用者に設備を使用させることが不相当であると認めるときは、その使用の承認を取り消し、又は一時停止させることができる。

2 センター長は、業務の都合により必要があるときは、設備の使用の承認を取り消し、又は一時停止させることができる。

(昭60規則35・一部改正)



(原状回復等)

第7条 設備使用者は、建物、設備又は機械器具を汚損し、若しくはき損し、又は滅失したときは、センター長の指示に従い、これを原状に復さなければならない。この場合において、原状に復することができないときは、その損害を賠償しなければならない。

(昭60規則35・一部改正)

第8条 第2条第1項又は第2項の規定により依頼を受けて行った試験等により試料又は材料の全部又は一部を滅失しても賠償の責めを負わないものとする。

(昭60規則35・一部改正)

(使用料及び手数料の減免)

第9条 条例第3条の規定により使用料又は手数料の全部又は一部を免除することのできる場合は、次に掲げる場合とする。

- (1) 他の地方公共団体その他公共団体において公用又は公共用のため設備を使用し、又は試験等を依頼するとき。
- (2) 公共的団体又は公益団体がその事務又は事業のために設備を使用し、又は試験等を依頼するとき。
- (3) その他センター長が必要と認めるとき。

2 使用料又は手数料の免除を受けようとする者は、第2条第1項又は第2項の規定による書類を提出する際に、併せて使用料減免申請書(様式第7号)又は手数料減免申請書(様式第8号)をセンター長に提出しなければならない。

(昭60規則35・平18規則51・一部改正)

(使用料及び手数料の返還)

第10条 条例第4条ただし書の規定により使用料又は手数料の全部又は一部を返還することのできる場合は、次に掲げる場合とする。

- (1) 第6条第2項の規定により設備の使用を取り消したとき。
- (2) 設備使用者の責めによらない事由により設備を使用することができなかつたとき。
- (3) 設備の使用開始前に使用の取消しを申し出たとき。
- (4) 依頼者の責めによらない事由により試験等を行うことができなかつたとき。

(平18規則51・一部改正)

(成績書の交付)

第11条 依頼者は、その依頼した試験等の成績を必要とするときは、成績書交付申請書(様式第9号)をセンター長に提出しなければならない。

2 前項の申請書の提出は、原則として第2条第1項又は第2項の規定による書類を提出する際に、併せて行うものとする。

3 センター長は、第1項の規定による申請書の提出があつたときは、当該試験等の終了後依頼者に成績書(様式第10号)を交付するものとする。

(昭60規則35・一部改正)

(委任)

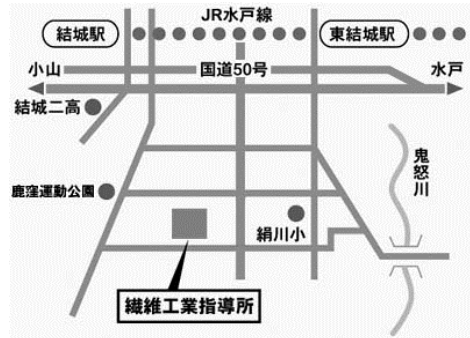
第12条 この規則に定めるもののほか、センターの設備の使用、センターに対する試験等の依頼その他必要な事項については、センター長が定める。

(昭60規則35・一部改正)

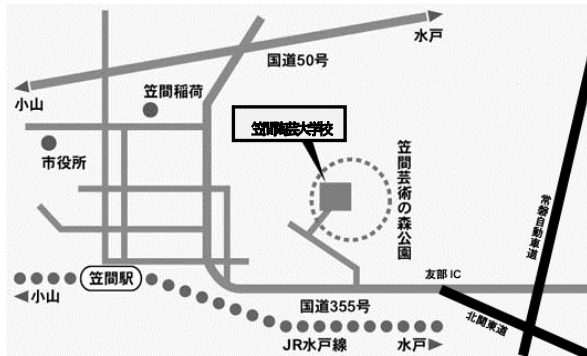
## ◆茨城県工業技術センター、各支所及び関係機関へのアクセス



- 茨城県工業技術センター（本所）  
〒311-3195 茨城県東茨城郡茨城町長岡 3781-1  
**TEL : 029(293)7213** (代)  
**FAX : 029(293)8029**



- 繊維工業指導所  
〒307-0015 茨城県結城市鹿窪 189  
**TEL : 0296(33)4154**  
**FAX : 0296(33)2953**



- 笠間陶芸大学校  
〒309-1611 茨城県笠間市笠間 2346-3  
**TEL : 0296(72)0316** (代)  
**FAX : 0296(72)3027**



- 茨城県商工労働観光部
- いばらきサロン  
〒305-0047 茨城県つくば市千現 2-1-6  
つくば研究支援センター内  
**TEL : 029(858)6015** (代)  
**FAX : 029(858)6017**



- 茨城県商工労働観光部産業技術課
- 茨城県デザインセンター  
〒312-0005 茨城県ひたちなか市新光町 38 番  
ひたちなかテクノセンター1階  
**TEL : 029(264)2205**  
**FAX : 029(264)2206**



●茨城県工業技術センター(本所)



●繊維工業指導所



●笠間陶芸大学校

# 【対応分野別お問合せ先一覧】

◎茨城県工業技術センターでは、分析、精密測定、金属材料、電気、食品、繊維、プラスチック、窯業など、設備使用127項目 依頼試験180項目に対応します。

部門名	対応分野	主な機器	問合せ先
産業連携室	木工, デザイン	分光式色差計, キセノンウェザメーター, 木材加工機器, 大判プリンタ	029-293-7213 本所(茨城町長岡3781-1)
技術融合部門	精密測定, CAE, 機械	三次元測定機, 3Dプリンタ, CAD, CAE, CAM	029-293-7482 本所(茨城町長岡3781-1)
技術基盤部門	EMC, センサネットワーク, マイコン制御	EMI機器, RFイミュニティ機器, 耐ノイズ試験機, 冷熱衝撃試験機	029-293-8575 本所(茨城町長岡3781-1)
先端材料部門	金属材料試験, 金属組織観察	引張試験機, 疲労試験機, プレス機(110t), 金属顕微鏡	029-293-7492 本所(茨城町長岡3781-1)
先端技術部門	分析評価, 腐食特性評価, 表面処理, RoHS	微小蛍光エックス線分析, ICP発光分析, FT-IR, 複合サイクル試験機	029-293-7495 本所(茨城町長岡3781-1)
食品バイオ部門	酒, 漬物, 乳酸菌等有用微生物	GC/MS, オートクレーブ	029-293-7497 本所(茨城町長岡3781-1)
地場食品部門	菓子, 納豆, 醤油, 味噌等食品加工	米菓試作装置, 高温高圧調理滅菌機	029-293-8576 本所(茨城町長岡3781-1)
素材開発部門	プラスチック等高分子製品試験	射出成型機, 引張試験機, 耐候試験機, プレス成型機, 電子顕微鏡, 整経機	0296-33-4154 繊維工業指導所(結城市鹿窪189)
紬技術部門	繊維素材, 結城紬		
工芸・材料技術部門	セラミックス, 石材, 窯業原料	電気炉, 真空土練器, 自動乳鉢, X線回析装置, 熱分析装置, 蛍光X線分析装置	0296-72-0316 笠間陶芸大学校(笠間市笠間2346-3)
人材育成部門	陶磁器素地, 成形, 焼成技術等		

◎詳細はこちらから

<http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/>

検索

茨城県工業技術センター 機器

【総合窓口】 工業技術センター産業連携室

電話: 029-293-7213

メール: renkei2@kougise.pref.ibaraki.jp